

令和2年5月7日



西中学校通信

第2号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

可能思考

新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、予定されていた本日の学校再開はかなわずに、5月中は臨時休校となりました。

現在の状況は、国家的な危機だと日本政府関係者も口にしています。予定していたことができないことや当たり前だと思っていたことが制限されること、先が見えない不安や生活が崩壊するかもしれない恐怖、そして何よりも命の危険があるということが、「危機」という言葉の裏側にはあるのでしょ

現在の状況は、確かに、ピンチには違いないのですが、だからといって「何もできない」「成すすべがない」と悲観してばかりでよいのでしょうか。

元AKB48の指原莉乃さんの言葉を借りれば、「ピンチはピンチだと思うのです。でも、これはチャンスだと信じて思い込む。その思いが強ければ思った通りになるのです。」との

考え方も大切だと思います。難しい状況だからこそ、「できる」「やれる」という可能思考が問題を解決するためには必要なのではないのでしょうか。



今の状況は、自分自身が「変わる」「変われる」きっかけになるかもしれません。

今までの学校生活は、「用意されていて」「与えられる」ことが多くあったのかもしれませんが、休校中の現在は、自分自身で、考え、判断し、行動できるチャンスかもしれません。

「やらされる」よりも「自分でやる」ことの方が、はるかに楽しく、効果的であり、そして、確実に、自分自身の力となります。

(裏面あり)

年間行事予定の変更について

○中止予定

- ・ 1学期中間テスト
- ・ 1年生家庭訪問（三者相談にかえる）
- ・ 1年生職業体験



○日程変更予定

- ・ 1年生校外学習 6月2日 ⇒ 10月1日
- ・ 2年生宿泊学習 6月2日・3日 ⇒ 10月6日・7日
- ・ 3年生修学旅行 6月30日～7月2日 ⇒ 10月29日～10月31日

○縮小・短縮を検討予定

- ・ 夏季休業期間及び冬季休業期間
- ・ 体育祭
- ・ 音楽会
- ・ 3年生を送る会

※今後も変更の可能性がります。